



協働



たけとよ協働
パートナーシップ事業
23 piece

のまちづくり

▶ 問合せ 役場企画政策課

「まちづくり」に聞けない『協働』のあれこれ

▼そもそも「協働」って何？

複数の主体が、目標を共有し、ともに力を合わせて活動することを言います。

町民活動団体の主体的な活動に行政がバックアップしたり、行政の活動に町民活動団体が手助けしたり、行政が担ってきた役割を町民活動団体が行ったりと、協働の手法は様々です。

▼どうして協働が必要なの？

地域が抱える問題は、少子高齢化の進展により近年ますます複雑化・多様化してきています。町民だけ、行政だけでは解決できない問題を解決するためにも、行政・町民活動団体の協働が求められています。

▼協働って何がいっぱい？

行政が単独で事業を行うよりも効果的で、地域への波及効果を生み出す可能性があります。協働から生まれる相乗効果は、実質的な公共サービスの向上と、結果的に経費の削減につながり、住民自身の手によるまちづくりの実現にも結びつくことが期待されます。

▼武豊町で行われている協働の取組みは？

新たな事業を企画する段階で町民の声をよく聞いた上で事業計画に反映させたり、会議への町民の参画を募ったりしています。また、町民と職員がいっしょに協働について学ぶ連続講座は

じめの「一歩」や、町民活動団体の主体的な取組みに対し、交付金を交付する「提案型協働事業交付金制度」、公園の維持管理を地域の有志や使用団体が担う「アダプトプログラム」、NPO たけとよによるゆめたろうプラザにおける企画運営などが行われています。

用語説明

・アダプトプログラム

アダプトは養子縁組の意味で、アダプトプログラムは里親制度と訳される。ボランティアとなる町民が里親となり道路、公園などを自らの養子とみなし、定期的に清掃・美化など面倒を見ることが。

・NPO

一定のテーマをもって公益的な活動を行う団体を言い、区やボランティア団体、NPO法人を含めた総称として用いられることが多い。

・NPO法人

特定非営利活動促進法に基づいて、法人格を取得した団体のこと。法律行為の主体となれるため、団体として契約を結んだり、財産を保有したりすることができる。

野菜カフェYa~Ya

★感謝祭夜市

【内容】

- ☆野菜販売 地域のみなさんから提供いただいた野菜などを販売
- ☆カフェコーナー かき氷、カレー、トロピカルジュースなどを販売
- ☆紙芝居 読み聞かせボランティア「おへその会」による紙芝居

とき 8月16日(日) 18:30~20:30
 ところ 南部子育て支援センター駐車場
 (大字富貴字外面 77)

生産者【野菜などを提供していただける人】、
 購入者・地域のみなさん【その野菜を買いに来て
 くださる人】、スタッフ【販売を行うボランティ
 アスタッフ】が交流できる場です。

水風船釣り、割りばしの
 ゴム銃作成&射的、みたらし団子
 の販売もあります。
 ※内容は変更になる場合が
 あります

